

取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

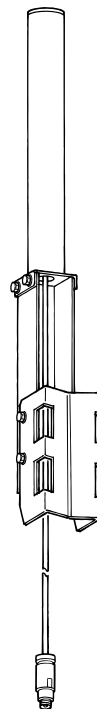


DIGITAL

地上デジタル放送 送信用柱側設置アンテナ

垂直偏波無指向性アンテナ (ch.13～52)

UAPS10VN



製品の特長

- 電力柱などの上部（柱側）に設置可能な機構を採用しています。
- UHF帯の地上デジタル放送を垂直偏波で再送信できます。
- 無指向性アンテナですので、方向を気にすることなく簡単設置できます。
- カバーには耐候性、耐衝撃性に優れ、電波の通過損失が極めて小さいGFRPパイプを採用しています。
- 積雪しにくい耐久性のある円筒形アンテナです。

安全上のご注意



△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は接触禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は注意して行なってください）が描かれています。



警告

この内容を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- アンテナ工事およびテレビ送信関連工事には技術と経験が必要です。専門の施工業者がお取り扱いください。
- 送配電線、ネオンサイン、電車の架線などの近くに設置しないでください。アンテナが倒れた場合、感電の原因になります。また、電話線などの近くに設置しないでください。アンテナが倒れた場合、断線の原因となります。
- 強度の弱い場所、不安定な場所、ぐらついたり振動する場所や傾いた場所に設置しないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- 高所などに設置する場合は、足場と安全を確保して行なってください。落ちたり、すべったりして、けがの原因となります。
- アンテナを煙突の付近や高温になる場所に設置しないでください。火災の原因となります。
- 風の強い日や雨、雪、霧などの天候が悪い日は、危険ですから設置工事や点検作業をしないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。



- アンテナの部品や工具類を高い所から落とさないでください。
けがの原因となります。



- アンテナのケースを開けたり、分解して内部に触れないでください。感電やけがの原因となります。
内部の点検・調整・修理は施工業者にご依頼ください。



- 送信中に電波の放射方向の近くに立ち入ったり、アンテナに触れないでください。送信不良の原因となります。



- 雷が鳴り出したら、アンテナや同軸ケーブルには触れないでください。
感電の原因となります。



- 台風の後や積雪の後などには、アンテナや取付装置に緩みや異常が生じることがあります。そのままにすると破損したりして、けがや故障の原因となることがあります。点検は施工業者にご依頼ください。



- マンションや集合住宅などによっては、取り付けに規制のあるところがあります。管理組合、管理事務所、自治会などに必ずご確認ください。



- アンテナの表面にシール類を貼ったり、塗装したりしないでください。太陽光で熱せられてアンテナが焼けたり、変形したりして、故障の原因となることがあります。



お取扱いの前に

- 組み立て、取付作業は、この取扱説明書をよくお読みのうえ行なってください。
- 強風の時や、雨や雪など天候の悪いときは危険ですから、取付や点検作業は行なわないでください。
- アンテナを落としたり、ぶつけたり、無理な力を加えることのないよう注意してください。
- アンテナは、絶対に分解したりお客様自身での修理や改造をしないでください。分解や改造などによる防水性や性能維持の保証はできません。また、アンテナに接続している同軸ケーブルは無理な力を加えることのないよう注意してください。
- 組み立てや調整のため以外のネジやボルトは絶対に回さないでください。
- 設置後、万一締め付けや取り付けに緩みを生じると危険ですから、点検を怠らないでください。
- ご使用時は、落下などの事故が発生しないよう十分ご注意ください。

アンテナ設置のポイント

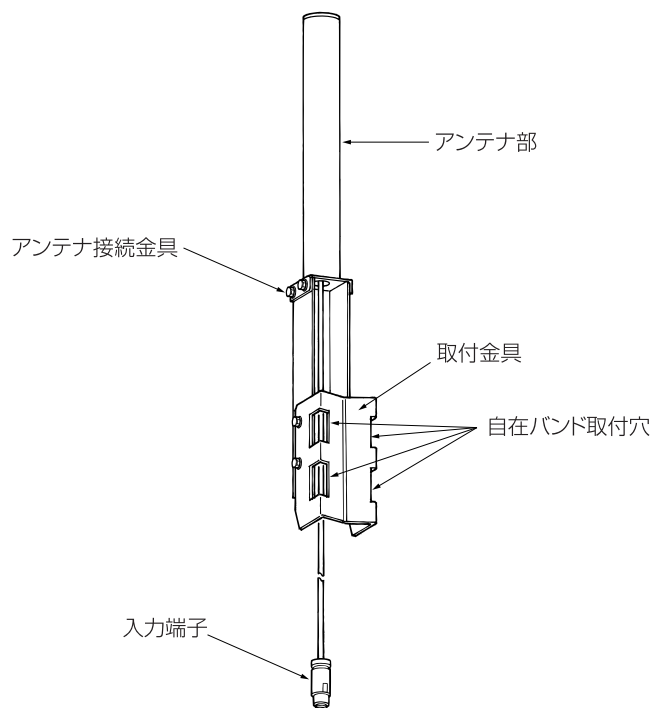
より良い通信品質を確保していただくために、次の事項にご注意ください。

- このアンテナの周囲にビルや鉄塔、樹木などの障害物がある場合は、電波の送信に大きく影響します。電波障害のおこらない所か、樹木では成長や繁茂することを考慮に入れて、陰にならない所を選んで設置してください。
- アンテナを取り付けるときは、とくに屋上など高い場所に設置するときに、台風などの風に長期間耐えるように、しっかりと固定してください。
- アンテナを、煙突の近くなど高温になる場所には設置しないでください。
- アンテナの表面の汚れは、水またはぬるま湯を含ませた柔らかい布で、軽く拭きとってください。シンナー、ベンジンははじめ薬品や洗剤は、表面の仕上げを傷めますので、ご使用にならないでください。

使用する同軸ケーブルについて

- 同軸ケーブルは50Ω用のものをご使用ください。また、接栓は使用する同軸ケーブルに適したN-P形コネクタをご使用ください。

各部の名称

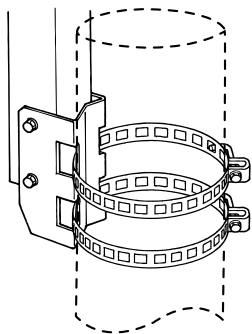


アンテナの取付け

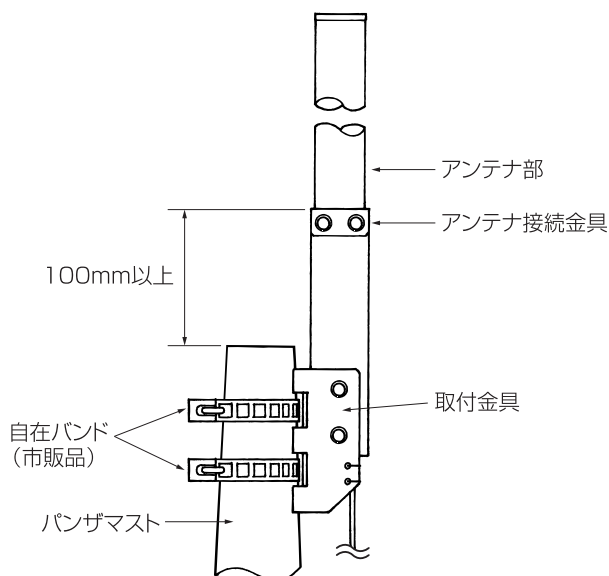
- 取り付けるときは、電柱やパンザマストの最上部（先端）に市販の自在バンドでしっかりと固定してください。

＜電柱への取付け＞

- 電柱に取り付ける場合は、アンテナ部が電柱より上になるように取り付けてください。送信アンテナが電柱の陰になると、電波状況が悪くなります。



＜パンザマストへの取付け＞



- パンザマストに取り付ける場合は、パンザマストの先端から100mm以上離してアンテナ接続金具がくるように取り付けてください。

アンテナ金具部ボルト締付けトルク	
M6ボルト 締付けトルク	5.0～5.5N・m
M8ボルト 締付けトルク	12～13N・m

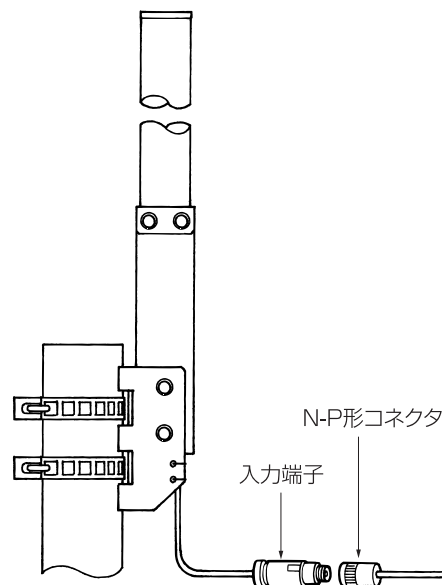
※増し締めする場合は上記数値を越えるトルクで締め付けしないでください。

アンテナの方向調整

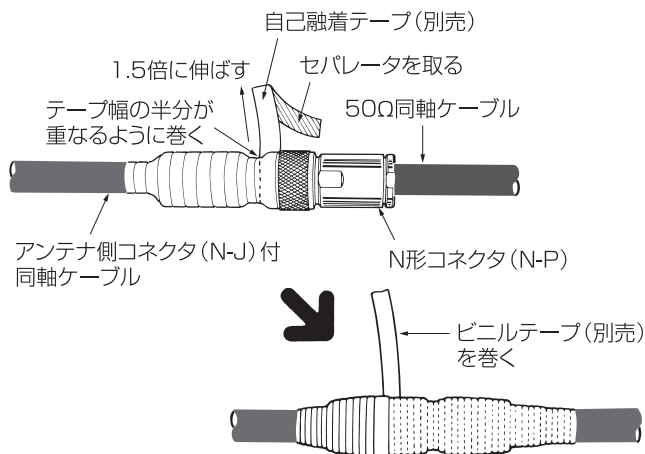
- 無指向性ですので、アンテナの方向を調整する必要はありません。

同軸ケーブルの接続と防水処理

- 図のようにアンテナの入力端子にN-P形コネクタを接続し、しっかりと締め付けてください。

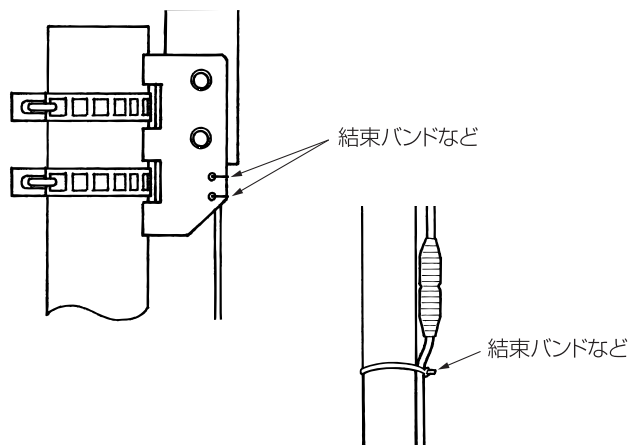


- 接続後は必ず市販の自己融着テープとビニルテープで防水処理を施してください。



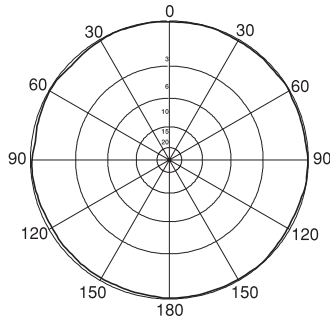
※巻き終りは指でよく押えてテープを密着させてください。

- 防水処理を施した後は、ゆとりを持たせて接続したコネクタの上側（取付金具の穴）と下側（電柱など）の2か所を固定してください。



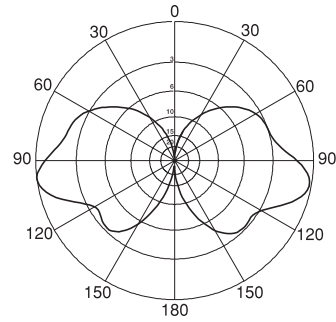
特性図

(水平面指向性)



周波数 560MHz

(垂直面指向性)



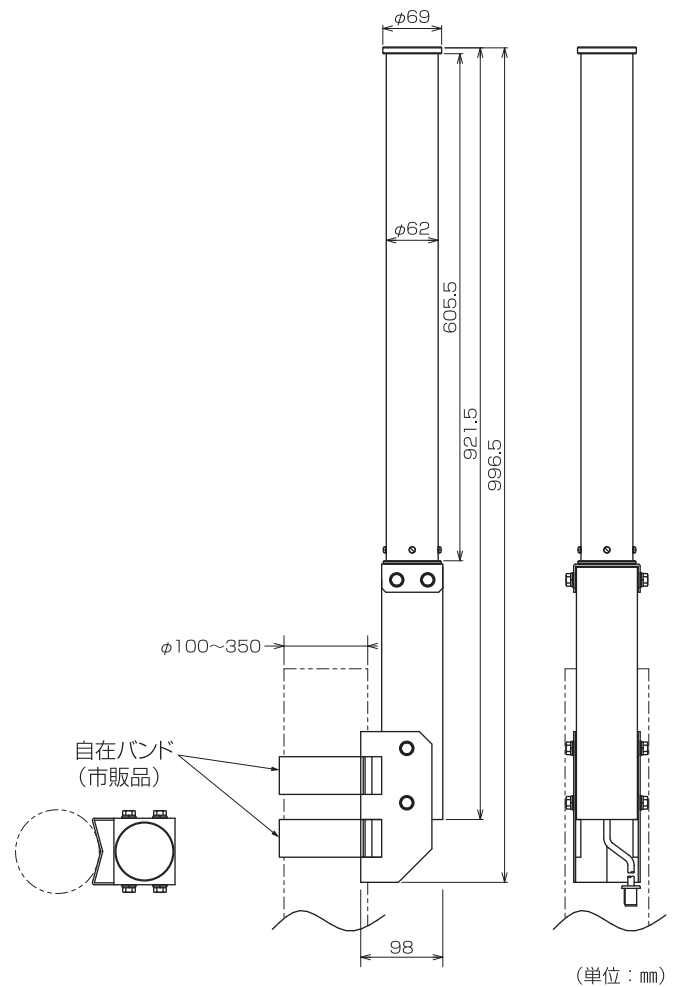
周波数 560MHz

規格特性

品名	地デジ送信用柱側設置アンテナ
品番	UAPS10VN
素子数	1
使用チャンネル(ch.)	13~52
使用周波数(MHz)	470~710
指向性	垂直偏波 無指向性
動作利得(dBd)	-2.5以上(標準-1.6~0.5)
半値幅(°)	95以下(垂直面指向性)
VSWR	2.5以下
インピーダンス(Ω)	50(N-J)
許容電力(W)	定格電力0.05(最大10波)
受風面積(m²)	0.067
耐風速(m/s)	60(破壊風速)
外形寸法(H×W×D)(mm)	996.5×98×98
質量(kg)	3.2

※外観および規格は改良により、変更させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

外形寸法図



※この製品を処分するときは、地方自治体のルールにしたがって処理してください。

カスタマーセンター  0120-941-542

〔受付時間 9:30~17:00 夏季・年末年始休暇は除く〕

携帯電話・PHS・一部のIP電話で上記番号がご利用になれない場合 03-4530-8079

ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/>

DXアンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号

(1302)